

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	24
2. 大学等名	芝浦工業大学
3. テーマ	テーマ I・II 複合型
4. 取組学部等名	工学部 システム理工学部 デザイン工学部 建築学部
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(399.5文字)
<p>建学の理念「社会に学び社会に貢献する技術者の育成」の下、学生の主体的な学びを促し、学修成果の可視化の為に以下取組を行う。一貫した教育体系に位置づけられた4年間の体系的・組織的なアクティブ・ラーニングの教育プログラム構築、学修成果の可視化と学生の学修時間のPDCAサイクルによる保証、学生の学修意欲を高める双方向システムを利用した講義科目へのアクティブ・ラーニング導入や授業外学修を促進するシラバスの充実、学修マネジメントシステム構築、それらをチェック、改善する仕組みとしての学修ポートフォリオの活用、教職学協働のワークショップ（WS）を実施する。またアクティブ・ラーニング&amp;アセスメントオフィス開設と専任教職員の配置の他、学修に対する責任は教員のみならず職員と学生本人にあることの意識を全学構成員が共有すべく、学生の教育・学修改革への参画の仕組みを現行制度から更に発展させ、学長の下、教職学協働で取り組む。</p>	